

Case20

株式会社
シコク

代表者メッセージ

代表取締役社長
古瀬 圭一朗

使う環境は人それぞれ。小さな不便も拾い上げて解消する。商品開発に生かしていく。

建築金物の製造販売業として創業。約20年前からは、手すり製造のノウハウを生かして、介護・福祉用品を手掛けています。製造を長年請け負ううちに、「こういうのがあったらいいな」の思いが募り、6年前に自社ブランド「微笑(ほほえみ)シリーズ」を立ち上げました。利用者の症状や住環境は人それぞれで、既製品や汎用品は、使ってみると、多かれ少なかれ不便を感じるものです。妥協や我慢ができる範囲かもしれませんが、私たちは、その小さな困り事や、使いづらさに耳を傾けることを大切に、ものづくりに励んでいます。

企業情報

所在地	香川県さぬき市津田町鶴羽 1118-15
TEL	0879-42-1111
設立	1977年4月
代表者	古瀬 圭一朗
業種	金属製品製造業
従業員数	85名
事業内容	金属・樹脂・木材による手すり及び介護・福祉用品・防災関連商品の製造販売など

事業計画名

パンチング加工精度向上による
品質安定化と生産効率の改善

手すりや車いす用スロープ・リフトなど、介護・福祉用品を製造、販売している。中でも人気の高い置き型手すりにおいて、部材加工の精度や生産効率を上げて、急増需要に応え、高品質商品を安定的に生産する。顧客や取引先の要求にこたえてリードタイムの短縮を実現させ、他社との競争力強化を図る。

取り組みの経緯



当社の手すり用基台は、ステンレスの3層プレートから成る特許構造で、樹脂製縁カバーとの段差がほとんどないため、利用者の足や指がひっかからず、転倒を防止することができます。また、縁カバーの取付けに、接着剤を使う商品が多い中、当社製はネジ止めのため、簡単に交換できると業界の評価は高い。販売が飛躍的に伸びているが、設備の老朽化により、生産数量を確保できなくなっていた。

実施内容

ステンレス部品のパンチング加工設備が老朽化していたため、高速かつ高精度のCNC付タレットパンチプレス「型式：EM-2510MII」を導入した。最新のCAMデータネットワーク機能を持ち、CAD・CAMパソコンからデータが自動転送され、作業を指示し、生産数量の大幅増加と共に、手入力の手間を省いて作業時間を削減した。15~20%あった不良率を下げ、採算性を改善した。新商品の開発スピードを向上させた。



成果



新規機械装置と既存機械装置のコンビネーションにより、CAD・CAMデータのネットワーク化が可能となり、データの一元管理・一括利用で、商品開発がスピードアップした。早期市場投入、既存商品の生産能率の向上で、生産体制と採算性が改善。高品質商品の安定した供給が可能になった。今後は、介護保険の適用でない人も購入しやすい、低価格で付加価値の高い商品も提案していきたい。

ふだんはいす、非常時にはトイレにも!
あれば安心な救援物資の収納庫
EV椅子(防災対応)もつくっています

もしもエレベーターが止まって、閉じこめられてしまったら…。そんな不安の声や災害の経験から生まれたEV椅子。ふだんは、いすや荷物置きとして使える洒落たデザイン。復旧や救助までの時間を過ごすための水や食料など、備蓄品の収納庫になっています。トイレ機能もあり、とても好評をいただいています。